

## 『岡山の自然と文化 郷土文化講座から』

「郷土文化講座」の講演をまとめた講演集です。  
文化財団会員の方には無償で配布しております。

### バックナンバー一覧

#### 1号（昭和56年発行）

- |          |                |        |
|----------|----------------|--------|
| ・岡山と池田藩  | 兵庫教育大学長        | 谷口 澄夫  |
| ・吉備文化    | ノートルダム清心女子大学教授 | 神野 力   |
| ・岡山の花と木  | 岡山大学・清心学園講師    | 佐藤 清明  |
| ・岡山の動物   | 川崎医療大学副学長      | 松本 邦夫  |
| ・岡山の鳥    | 岡山県立岡山朝日高等学校教諭 | 太田 耕次郎 |
| ・岡山の風俗   | 岡山民俗学会理事長      | 土井 卓治  |
| ・岡山の民話   | 山陽学園短期大学助教授    | 稲田 和子  |
| ・文化雑感    | 岡山県知事・文化財団理事長  | 長野 士郎  |
| ・岡山の古い歌  | 美作女子大学教授       | 野上 義臣  |
| ・岡山の食風俗  | 川崎医療短期大学教授     | 鶴藤 鹿忠  |
| ・岡山の食用植物 | 順生短期大学講師       | 加藤 豊   |
| ・備前焼     | 備前焼作家          | 山本 陶秀  |
| ・岡山の短歌   | 山陽学園短期大学教授     | 大岩 徳二  |

#### 2号（昭和58年発行）

- |           |              |        |
|-----------|--------------|--------|
| ・岡山に文化と行政 | 岡山県企画部次長     | 信朝 寛   |
| ・岡山の美術館   | 大原美術館館長      | 藤田 慎一郎 |
| ・岡山の魚     | 岡山県水産試験場場長   | 山本 喜久蔵 |
| ・岡山の写真    | 写真家          | 石津 良介  |
| ・岡山の自然    | 県自然環境保全審議会会長 | 池田 隆政  |
| ・岡山の埋蔵文化財 | 倉敷考古館館長      | 間壁 忠彦  |
| ・岡山の民芸    | 倉敷民芸館館長      | 外村 吉之介 |

#### 3号（昭和59年発行）

- |            |                |        |
|------------|----------------|--------|
| ・岡山の文学     | 岡山市立オリエント美術館館長 | 山本遺太郎  |
| ・岡山の歴史と県民性 | 兵庫教育大学助教授      | 柴田 一   |
| ・岡山の文化財    | 岡山美術館館長        | 大熊立治   |
| ・岡山の石仏     | 郷土史家           | 巖津政右衛門 |
| ・岡山の昆虫     | 倉敷昆虫館館長        | 重井 博   |

・ 岡山の植物 岡山県植物研究会会長 西原礼之助

1 1 号 (平成4年発行)

- ・ 津田永忠 兵庫教育大学教授 柴田 一
- ・ 正宗白鳥の戯曲の面白さ 岡山大学教授 赤羽 学
- ・ 虫明焼 陶芸家 黒井一楽
- ・ 岡山の家畜文化史 広島大学名誉教授 福山大学教授 石田 寛
- ・ 岡山の楷の木と菊桜 岡山県自然保護審議会委員 難波早苗
- ・ 考古学からみた吉備 岡山県立博物館副館長 高橋 護

1 2 号 (平成5年発行)

- ・ 塗り物の系譜－茶の湯の塗り物－ 塗師宗哲十二代 中村弘子
- ・ 「湿原」から見た岡山の自然 岡山理科大学助教授 波田善夫
- ・ 良寛さんの円通寺時代の修行 長川寺東堂 吉川彰準
- ・ 大原美術館六〇年の歩み 大原美術館館長 藤田慎一郎
- ・ 犬養木堂翁の手紙

岡山県総務部総務学事課参事 (公文書館整備対策班) 人見彰彦

- ・ 太平記時代の岡山 ノートルダム清心女子大学教授 三好基之

1 3 号 (平成6年発行)

- ・ 能と能装束 大手前女子大学教授 切畑 健
- ・ 漢字の話 神戸女子大学瀬戸短期大学学長 岡山大学名誉教授 福田襄之介
- ・ 高松城水攻め始末 岡山県立博物館総括学芸員 加原耕作
- ・ 夏目漱石と内田百閒 吉備国際大学学長 元岡山大学学長 大藤 眞
- ・ 岡山の米今昔 岡山県農業共済組合連合会農業技術指導課長 大森信章
- ・ お菓子の話 芭蕉庵店主 白神孝男

1 4 号 (平成7年発行)

- ・ 備中神楽 民俗学者 神崎宣武
- ・ 特別天然記念物 丹頂 岡山県自然保護センター技術員 井口萬喜男
- ・ 恐竜の話 林原自然科学博物館準備室長 石井健一
- ・ 心いま 曹源寺住職 原田正道
- ・ 岡山の河川交通－高瀬舟－ 岡山県立博物館学芸員 田村啓介
- ・ 岡山の風土と文化 岡山県教育庁文化課課長補佐 臼井洋輔

1 5 号 (平成8年発行)

- ・ 雪舟以前の岡山の美術家たち 岡山大学文学部教授 齊藤 孝
- ・ 宇宙と人間 美星天文台長 京都大学名誉教授 小暮智一
- ・ 「鎖国」と「異国」－朝鮮通信使をめぐる－ 岡山大学文学部助教授 倉地克直
- ・ 林原美術館三〇年の歩み (財) 林原美術館館長代理 森山泰男

- ・ 岡山の鍾乳洞 前日本洞窟協会副会長 柴田 晃
- ・ 薬草の話ー民族文化としての薬草ー 岡山大学名誉教授 奥田拓男
- ・ 農耕の開始と発展 奈良国立文化財研究所所長 田中 。
- 16号** (平成9年発行)
- ・ 岡山城と後楽園 岡山県立博物館総括学芸員 加原耕作
- ・ 漆の美 漆芸家 (県重要無形文化財) 山口松太
- ・ 岡山の明治建築 岡山県立博物館館長 中力 昭
- ・ 浦上玉堂 岡山県立美術館主任学芸員 守安 收
- ・ 映画の現場45年をふり返って 黒澤プロダクションマネージャー 野上照代
- 17号** (平成10年発行)
- ・ 丹頂鶴の思い出 岡山県郷土文化財団理事長 長野士郎
- ・ 岡山の祭り 岡山県立美術館顧問 神野 力
- ・ よりよく生きる 黒住教教主 黒住宗晴
- ・ 北海道定山溪温泉を開いた岡山県出身の定山坊の生涯  
ノンフィクション作家 合田一道
- ・ 備前焼 重要無形文化財保持者 藤原 雄
- ・ 宇喜多直家・秀家の人物像 岡山県郷土文化財団参事 人見彰彦
- 18号** (平成11年発行)
- ・ 最近発掘された埋蔵文化財に見る岡山 岡山県教育庁文化課参事 葛原克人
- ・ 牛窓町前島の大坂築城残石をめぐって 大阪城天守閣副館長 中村博司
- ・ 岡山の緑を世界の緑へ (財) 国際生態学センター研究所長 宮脇 昭
- ・ 岡山の城下町 郷土史研究者 片山新助
- ・ ガラスを吹く 倉敷ガラス作者 小谷真三
- ・ イギリスのナショナル・トラストと日本のナショナル・トラスト運動  
岡山県郷土文化財団常務理事 高山雅之
- 19号** (平成12年発行)
- ・ 日本の意匠 京都国立博物館工芸室長 灰野昭郎
- ・ 岡山城をめぐる人間模様 作家 松本幸子
- ・ 偶然と人生と 写真家 緑川洋一
- ・ 岡山のブナ林 岡山県自然保護センター主任研究員 西本 孝
- ・ 塩田王 野・武左衛門一人と事績ー  
元岡山大学長 前倉敷芸術科学大学長 現就実女子大学長 谷口澄夫
- ・ ー江戸時代の岡山後楽園日々の記録ー「御後園諸事留帳」  
就実女子大学教授 神原邦男
- 20号** (平成13年発行)
- ・ 民族・宗教・文化ーアラビアに勤務してー 前在イエメン大使 秋山 進

- ・日本のおもちゃ、ドイツのおもちゃ 現代玩具博物館館長 西田明夫
- ・南極の自然と環境―地質調査を通じて― 岡山大学教育学部助教授 小山内康人
- ・日本酒よもやま話 利守酒造（株）代表取締役 利守忠義
- ・古民家再生術 建築家 大角雄三

## 21号（平成14年発行）

- ・倉敷と大原家 大原美術館監事 守屋 清
- ・造山古墳倭王陵論 岡山市教育委員会文化財課課長 出宮徳尚
- ・児島虎次郎の生涯 陶芸家 児島塊太郎
- ・岡山の地学 岡山大学名誉教授理学博士 光野千春
- ・木工芸刳物のはなし 木工芸家 森田翠玉
- ・津山城引渡し 津山郷土博物館主査 尾島 治

## 22号（平成15年発行）

- ・岡山県立美術館10年の歩み 岡山県立美術館館長 宮地暢夫
- ・江戸時代の岡山文人サロン 岡山県総務学事課文書整備班主幹 定兼 学
- ・岡山の民話 岡山民俗学会理事長 立石憲利
- ・自然をたのしむ 岡山県自然保護センター自然保護研究員 地職 恵
- ・古代ガラスから見た文化 ガラス工芸家 松島 巖
- ・人間犬養木堂 倉敷芸術科学大学教授 時任英人
- ・五・一五事件と私 社団法人共同通信社顧問 犬養康彦

## 23号（平成16年発行）

- ・私の和紙造り人生 備中和紙製作者（県重要無形文化財） 丹下哲夫
- ・「竹喬（はし・ちつきょう）」時代の竹喬 笠岡市立竹喬美術館副館長 上菌四郎
- ・たんぼの営みと生きもの 岡山県自然保護センター自然保護研究員 森 生枝
- ・地元からみた宮本武蔵像 元大原町文化財保護委員会委員長 中田尚治
- ・世界図屏風の現代的意味について 岡山県立博物館副館長 白井洋輔
- ・信と愛をつらぬいた岡崎嘉平太の生涯 岡崎嘉平太記念館館長 光岡富佐子

## 24号（平成17年発行）

- ・私に取り組んできた文化の仕事 岡山県副知事（現文部科学省大臣官房審議官） 大西珠枝
- ・栄西とその時代 岡山大学文学部教授 久野修義
- ・能をたのしむ 京都府立大学教授 山崎福之
- ・一開館50周年記念―岡山周辺の海の生きものと玉野海洋博物館よもやま話 玉野市立玉野海洋博物館館長 坂口 誠
- ・「御茶屋御絵図」と後楽園 岡山県郷土文化財団研究員 万城あき

## 25号（平成18年発行）

- ・八丈島から宇喜多秀家を想う 吉備国際大学教授 白井洋輔
- ・幕末の動乱と山田方谷 吉備国際大学講師 朝森 要

- ・自然のいとなみに魅せられてー岡山後楽園と小さな仲間ー

自然写真家 難波由城雄

- ・備前焼 重要無形文化財保持者 伊勢崎 淳

## 26号 (平成19年発行)

- ・洛中洛外図屏風の世界 林原美術館館長 熊倉功夫
- ・岡山方言の特徴と全国的位置 岡山大学教育学部教授 吉田則夫
- ・平櫛田中の生涯と芸術 井原市立田中美術館主任学芸員 青木寛明
- ・自然の復元 岡山県自然保護センター主任研究員 西本 孝

## 27号 (平成20年発行)

- ・日本の色の流れ 染織史家 吉岡幸雄
- ・雪舟ー没後五百年ー 岡山県立美術館学芸課長 守安 収
- ・重森三玲友琳の庭復元ーものづくりへのこだわりー 造園家 岩本俊男
- ・備中神楽のあれこれ 備中神楽保存振興会副会長 藤原昌孝

## 28号 (平成21年発行)

- ・オリエント美術館は「郷土文化」かーオリエント美術館29年の歩みと取り組みー  
岡山市立オリエント美術館館長 谷一 尚
- ・岡山城と城下町ー掘って・比べて・考えるー  
岡山市教育委員会文化財課文化財副専門監 乗岡 実
- ・岡山県下の巨樹・老樹の治療 実例とその後の経過について 樹木医 山本利幸
- ・吉備真備 岡山大学大学院社会文化科学研究科准教授 今津勝紀

## 29号 (平成22年発行)

- ・進化の隣人に学ぶ 京都大学野生動物研究センター長 (教授)  
林原類人猿研究センター所長 伊谷 原一
- ・新田場の履歴ー近世の児島湾干拓と干拓地の暮らしー  
岡山市教育委員会  
政田民俗資料館管理員 安倉 清博
- ・内田百閒ー生誕百二十年に寄せてー  
岡山県郷土文化財団研究員 万城 あき
- ・岡山とトルストイ  
元山陽学園大学教授 太田 健一

## 30号 (平成23年発行)

- ・歴代岡山藩主と林原美術館所蔵品 財団法人林原美術館学芸員  
浅利 尚民
- ・備中漆の復興 岡山県郷土文化財団 参与 高山 雅之

・岡山県の植物は今一増えた植物、減った植物— 倉敷市立自然史博物館  
学芸員 狩山 俊悟

・岡山の鉄道遺産とその背景 吉備国際大学社会学部ビジネス・コミュニティ学科  
准教授 小西 伸彦

### 31号 (平成24年発行)

- ・のれんにより町づくり 染織家  
加納 容子
- ・コンピュータ考古学で見た郷土の文化財 岡山大学大学院社会文化科学研究科教授  
新納 泉
- ・医学から科学へ—洋学者たちのあくなき挑戦— 津山洋学資料館館長  
下山 純正
- ・野鳥は大切な仲間—野鳥観察から学んだ自然の仕組み— 落合野鳥の会会長  
宮林 英子
- ・第一回 おかやま文化フォーラム『見えてきた古代吉備の実像』

### 32号 (平成25年発行)

- ・岡山における水との闘い  
—旭川の過去・現在・未来— 国土交通省岡山河川事務所所長  
植田 彰
- ・「民藝で語る」  
外村家で暮らして 染織家 上田 睦子
- くらしに民藝を 日本民藝協会会長 金光 章
- ・造形史から見る仏像の意義について 就実大学人文科学学部教授  
土井 通弘
- ・岡山の文学者たち—多士濟々と反骨と— ノートルダム清心女子大学教授  
綾目 広治
- ・第二回おかやま文化フォーラム『見えてきた古代吉備の実像』

### 33号（平成26年発行）

- ・ 岡山の木工芸  
ー知られざる名工と現代の匠たちー 岡山県立美術館主任学芸員  
福富 幸
- ・ 津山の城と城下町 津山郷土博物館館長  
尾島 治
- ・ 池田動物園六十周年を迎えて 池田動物園副園長  
忠政 智登士
  
- ・ 大原孫三郎に応えた郷土の建築家 薬師寺主計 ノートルダム清心女子大学  
人間生活学部教授  
上田 恭嗣
  
- ・ 第三回おかやま文化フォーラム  
『美作国建国と律令国家』  
ー古代吉備の実像に迫る 完結編ー

### 34号（平成27年発行）

- ・ 山陽放送のあゆみ 山陽放送株式会社 代表取締役  
原 憲一
  
- ・ 閑谷学校に託した津田永忠のころ 元閑谷学校資料館館長  
竹内 良雄
  
- ・ 身近な自然とまもり残すために 重井薬用植物園園長  
ー重井薬用植物園の五十年ー 片岡 博行
  
- ・ 備中漆・林原の支援を受けて 備中漆新見研修所「漆の館」館長  
ー私なりにわかったことー 小野 忠司
  
- ・ 第四回おかやま文化フォーラム  
『今、中世の実像を求めて』

### 35号 (平成28年発行)

- ・自然災害への備えについて 岡山県危機管理監  
松尾 茂樹
- ・中世荘園の世界 岡山地方史研究会会員 筑波大学博士 (文学)  
―新見荘と東寺百合文書― 辰田 芳雄
- ・倉敷市所蔵 「薄田泣菫文庫」資料をめぐって  
就実短期大学生生活実践科学科准教授 加藤 美奈子
- ・第五回おかやま文化フォーラム  
『今、中世の実像を求めて 信仰世界の「こころ」と「かたち」』

### 36号 (平成29年発行)

- ・世界から見た日本の自然と文化 岡山理科大学学長  
波田 善夫
- ・「石谷家文書」  
林原美術館所蔵 石谷家文書について 林原美術館学芸課長 浅利 尚民  
石谷家文書から見る長宗我部元親の四国平定戦  
岡山県立博物館学芸課主幹 内池 英樹
- ・岡山の妖怪たち 岡山民俗会理事 木下 浩
- ・岡山弁再発見！ 岡山弁協会会長 青山 融
- ・第六回おかやま文化フォーラム  
『今、中世の実像を求めて 時代の変革と地域』

### 37号 (平成30年発行)

- ・「恐竜発掘はいったい何の役に立つの」と問われて？  
岡山理科大学生物地球学部教授 石垣 忍
- ・漱石ゆかりの岡山びと  
岡山ペンクラブ会員 池田 武彦



- ・岡山県の軽便鉄道 前岡山県記録資料館館長 在間 宣久
- ・備前刀モノ語り 備前長船刀剣博物館学芸員 植野 哲也
- ・第七回おかやま文化フォーラム  
『近世の実像を求めて 史料の語る近世岡山』

**New! 38号** (平成31年発行)

- ・犬養木堂が挑んだ近代日本の光と闇  
犬養木堂記念館館長 板野 忠司
- ・岡山をめぐる中世の宗教者たち  
就実大学人文科学部教授 苅米 一志
- ・地下構造からみた岡山平野の成り立ちと地震災害  
岡山理科大学客員研究員 西村 敬一
- ・岡山市中心部の「映画史跡」を巡る  
映画批評家・岡山理科大学兼任講師 世良 利和
- ・第八回おかやま文化フォーラム  
『近世の実像を求めて 明治維新とは何であったか』
- ・特別講演会  
『ユネスコ記憶遺産に登録された朝鮮通信使』  
岡山大学特命教授 倉地 克直

※1号、2号、4号～10号以外は在庫がございます。  
お問い合わせください。